

～ 景観学習の手引き～



# まち歩きへの招待



**景観**とは、私たちを取り巻く環境の眺めです。それは、地域の自然や歴史、文化、生活などが一体となり、たくさんの人々が関わる中でつくり、受け継がれ、未来へ引き継いでいくものです。

**観**ようと思わないと、私たちは身近な景観を意識することはありません。でも、その景観も、地域の歴史や文化をもとに、人々が暮らしていくうえでの秩序やルールによって作り出されたものなのです。景観について考えることは、地域について考えることです。



**学**校へ向かう途中で目にする樹木や草花、友達と遊ぶ神社や公園、季節に合わせて彩りを変える田んぼや畑。古い建物、おもしろい形のモニュメントなど、私たちの周りには様々な景観があります。それらを教材にした景観学習は、地域オリジナルのふるさと体験学習です。



**習**うこと、学ぶことの楽しさがたくさんの景観学習。そのスタートは“まち歩き”です。“まち歩き”は、身近な地域の観察会です。



**カ**メラを持って、まちを歩き、それぞれの思いで写真を撮れば、そこには必ず新たな発見があるはず！

